

請

願

4 件の請願があり、各常任委員会で審査を行いました

・郵政民営化法の見直しに関する請願の件（採択）

・「協同出資・協同経営で働く協同組合法（仮称）」の速やかな制定について意見書の提出を求める請願の件（採択）

・原油・食料など生活用品の物価高騰に対する緊急対策を求める請願の件（採択）

・社会保障関係費の2,200億円削減方針の撤回を求める請願の件（不採択）
（厚生委員会の不採択理由）

本請願の趣旨は、「社会保障関係費の2,200億円削減方針」の撤回を求め、国に対し意見書を提出してほしいというものであります。

本請願の背景にあります格差拡大、生活困窮者の増大など国民生活が厳しくなっているということは、本委員会としても十分に理解をしており、このような現在の社会情勢を踏まえ、より国民の理解が得られるような改善を行うことは必要と考えます。しかしながら、高齢化の進展による医療費拡大等に伴い、歳入に見合

った形で社会保障費の抑制を図るということについては、ある程度はやむを得ないものであると判断します。以上のことから、本請願にある削減方針自体を撤回するという趣旨には賛同できないものとし、「不採択とすべきもの」と決定しました。

陳

情

3 件の陳情があり、各常任委員会に報告がありました

・長崎地方法務局オンライン登記申請業務の促進に伴う用地測量業務の土地家屋調査士への優先発注等に関する陳情

・入国管理センター跡地の用地取得に関する陳情

・大村市幸町の土地有効活用に係わる公道確保等に関する陳情

人事案件

固定資産評価委員

音成 征彦 氏

教育委員

木下 勝海 氏

意見書

9 月定例会において以下の7件について可決し、国に対して意見書を提出しました。

○義務教育にかかる確実な財源保障と制度の堅持を求める意見書

○米原子力潜水艦「ヒューストン」の冷却水漏洩に関する意見書

○学校耐震化に関する意見書

○道路整備予算の確保に関する意見書

○郵政民営化法の見直しに関する意見書

○「協同出資・協同経営で働く協同組合法（仮称）」の速やかな制定を求める意見書

○生活用品の物価高騰に対する緊急対策を求める意見書

12 月定例会の会期日程

12 月4日（木）から12月19日（金）までの予定です。決定後、市役所玄関前及び議会ホームページでお知らせします。

編集後記

* 舐めていた切手は事故米か？
* 犯行に動機あってほっとする
* 公園で子供よりメール見てるママ
* お隣もドア開けたのでドア閉める
* お詫びする時も笑顔のアルバイト新聞に世相を反映する川柳。どの時代もその時は、「良い時代」とは言わず後になって評価。市議会も後で評価されるようにその時を精一杯やるのみ。九月議会では二十年度の補正予算や十九年度の決算を主に審議。議会だよりも解りやすく心をかけ編集委員会を重ねて出来上がり。「しあわせは自分の心がきめる」と相田みつを。人のせいにしても世の中は変わらず。自分の責任を果たす事が先決。当たり前の事が当たり前の中を指し市民の皆様のお声に耳を傾けながら進みます。ご意見、御提言などをお待ちしております。
(中瀬昭隆)

議会報編集委員会

久野正義・永石賢二・神近 寛
馬場重雄・田中秀和・園田裕史
中瀬昭隆・村崎浩史・松崎鈴子